

契約当事者市町別の相談件数

平成29年度（平成29年4月～平成29年9月）

市町名	H29度件数	H28度件数	増減	対前年度比	市町名	H29度件数	H28度件数	増減	対前年度比
津市	262	234	28	112.0%	朝日町	12	17	-5	70.6%
四日市市	160	100	60	160.0%	川越町	12	10	2	120.0%
伊勢市	74	53	21	139.6%	多気町	16	13	3	123.1%
松阪市	130	118	12	110.2%	明和町	30	25	5	120.0%
桑名市	90	78	12	115.4%	大台町	13	10	3	130.0%
鈴鹿市	98	77	21	127.3%	玉城町	11	13	-2	84.6%
名張市	59	46	13	128.3%	度会町	4	5	-1	80.0%
尾鷲市	8	8	0	100.0%	大紀町	3	7	-4	42.9%
亀山市	32	23	9	139.1%	南伊勢町	8	15	-7	53.3%
鳥羽市	13	15	-2	86.7%	紀北町	16	12	4	133.3%
熊野市	11	13	-2	84.6%	御浜町	7	3	4	233.3%
いなべ市	30	36	-6	83.3%	紀宝町	6	11	-5	54.5%
志摩市	34	43	-9	79.1%					
伊賀市	70	63	7	111.1%	県内不明	20	21	-1	95.2%
木曾岬町	8	1	7	800.0%	県外・不明	58	40	18	145.0%
東員町	16	22	-6	72.7%					
菰野町	29	31	-2	93.5%	合計	1,340	1,163	177	115.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。